

新規採用者の声

全国各地で働く入庁1年目の林野庁職員たちに聞いてみました

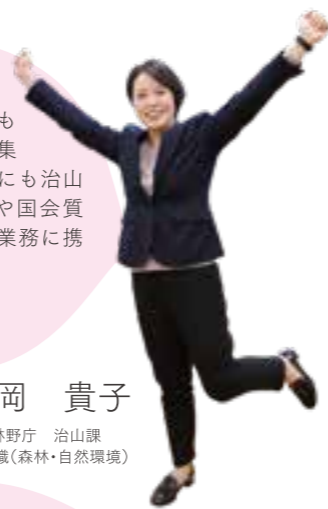
Q1. どんな仕事をしていますか？



森林育成・森林ふれあい担当として、森林の整備や貴重な高山植物の保護といった業務に携わっています。北アルプスの大自然に触れる機会が多く、やりがいを感じています。

太田 祥平
中部森林管理局 富山森林管理署
一般職(林学)

治山事業を知ってもらうための冊子の編集を担当しています。他にも治山事業に関連する予算や国会質問への対応等、様々な業務に携わっています。



長岡 貴子
林野庁 治山課
総合職(森林・自然環境)

林道を新しく造ったり、災害などで壊れた箇所を直す業務をしています。何もないところに段々と道ができていく過程を見ると感動します。



田村ひかる
四国森林管理局 森林整備課
一般職(事務)

Q2. 林野庁への志望の決め手は？



「森林官」という仕事に興味を持ったのがきっかけです。林野庁なら、大学で学んできた森林に関する知識を活かして仕事ができるのではないかと思います。入庁を決めました。

辻 周子
四国森林管理局 四万十森林管理署
一般職(林学)

地域経済の発展のために働きたいからです。森林保全や木材の有効活用により、生活や産業といった幅広い面に携わり地域の魅力を高めていけると考えています。



高山 亜弓
東北森林管理局 総務課
一般職(行政)

文学部出身でしたが、昔から自然が好きだったので、採用区分に関係なく現場でも仕事ができるという点に大きな魅力を感じました。ほとんど即決でした。



竹下 茜
近畿中国森林管理局 山口森林管理事務所
一般職(行政)

林業の活性化を政策面から実現したいと考え、入庁を決めました。本庁での業務だけでなく、現場経験もしっかりと積めるということが、最終的な決め手となりました。



繁田 直樹
林野庁 林政課
総合職(森林・自然環境)

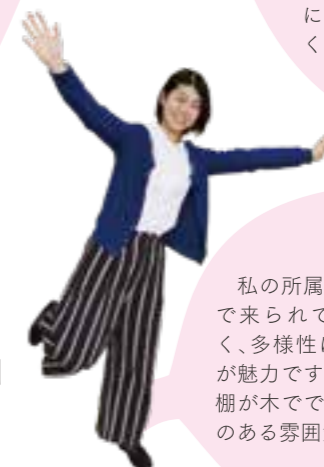
Q3. 職場の雰囲気はどうか？



風通しの良い職場です。分からないこと、困ったことがあっても上司が優しく丁寧に教えてくださるのでとても働きやすいです。

岩井 颯汰
九州森林管理局 宮崎南部森林管理署
一般職(林業)

片桐 琴羽
林野庁 木材産業課
総合職(森林・自然環境)



入庁するまで林学・林業の知識がゼロの私にとって、日々新しい発見や経験が溢れており、とても刺激的な職場です。優しく面白い先輩方に囲まれ、山での業務も楽しくこなせています。

萩野 広大
関東森林管理局 茨城森林管理署
一般職(土木)

私の所属課は自治体から出向で来られている方や女性が多く、多様性に富んでいるところが魅力です。また、林野庁は机や棚が木でできているので暖かみのある雰囲気です。

Q4. 林野庁の魅力は何ですか？

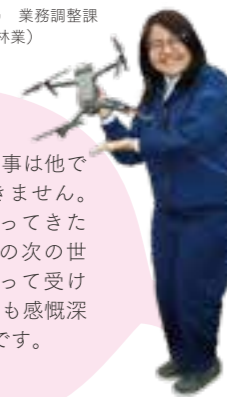


様々な場所へ行き、色々な人と出会えることです。たくさんの人と交流することで考えが柔軟になり、新しい意見を知ることができ、必ず自分にプラスになると考えています。

太田 紗菜
関東森林管理局 福島森林管理署
一般職(林業)

佐々木理子
北海道森林管理局 業務調整課
一般職(林業)

自然が相手の仕事は他では滅多に経験できません。また、私たちが行ってきたことが次世代、その次の世代、と長きにわたって受け継がれていくことも感慨深く、林野庁の魅力です。



大隅 翔馬
林野庁 業務課
総合職(森林・自然環境)

本庁、森林管理局、森林管理署、森林事務所と、多様な立場で森林に関わる事ができます。また、様々な研修を受講できるため、スキルアップの機会が豊富にあることも林野庁の魅力です。

採用実績

年度	総合職	一般職(大卒程度)			一般職(高卒者)		
	森林・自然環境	林学	土木/建築	行政	林業	農業土木	事務
H28	14	43	11	11	24	4	7
H29	14	58	3	8	23	3	5
H30	14	49	5	13	25	2	5
H31	14	53	1	16	21	2	7
R2	14	64	4	11	24	4	8

※R2年度は、令和2年2月1日時点の内定者数を表す。

(人)